

- 問1 幕末の動乱において、1860年に起きた「桜田門外の変」に至るまでの背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 大老の井伊直弼が、自身の政策に反対する勢力を「安政の大獄」で厳しく弾圧したこと。
2. 江戸幕府が朝廷に対して政権を返上し、武家政治を終わらせる決断をしたこと。
3. 薩摩藩の島津久光の行列を横切ったイギリス人が、藩士に殺傷されたこと。
4. 薩摩藩と長州藩が、土佐藩の仲介によって軍事同盟を結んだこと。
- 問2 1867年、江戸幕府の第15代将軍であった徳川慶喜は、倒幕派による武力行使の口実をなくすため、政権を朝廷に返上することを決断しました。この歴史的出来事を何といいますか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 大政奉還
2. 版籍奉還
3. 王政復古の号令
4. 廃藩置県
- 問3 1863年に勝海舟が任命を受けて、現在の神戸市にあたる地域に設立した、近代的な海軍の教育・養成を行うための機関として正しいものを次から選びなさい。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 長崎に設立された海軍伝習所
2. 神奈川の横浜に設立された海軍練習所
3. 兵庫近郊に設立された神戸海軍操練所
4. 大阪に設立された適塾
- 問4 18世紀後半からイギリスで始まった産業革命により、工場で働く労働者と資本家の間の格差が深刻な社会問題となりました。この際、労働者が長時間労働や低賃金などの労働条件を改善するために結成した組織を何と呼びますか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 国際連盟
2. 株仲間
3. 労働組合
4. ギルド
- 問5 幕末の開国にともなう貿易において、日本から海外へ最も多く輸出された品目と、欧米から安価な製品が大量に流入したことで日本の伝統的な手工業に大きな打撃を与えた輸入品の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 輸出：絹織物、輸入：綿糸
2. 輸出：綿織物、輸入：生糸
3. 輸出：綿糸、輸入：絹織物
4. 輸出：生糸、輸入：綿織物
- 問6 江戸幕府が日米修好通商条約を締結し、横浜や神戸などの「開港場」を設けたことによる当時の社会への影響や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 大老の井伊直弼が天皇の許可（勅許）を得ないまま調印したため、反対勢力による尊王攘夷運動が激しくなった。
2. 開港場では外国人の居住や貿易が認められたが、日本側の裁判権が認められていたため、法的な混乱は生じなかった。
3. 貿易の開始によって国内の生糸が不足し、物価が下落したことで、庶民の生活は非常に豊かになった。
4. 日本に関税自主権が認められていたため、安価な外国製品に高い関税をかけて国内の産業を保護した。
- 問7 1840年に始まったアヘン戦争で、清がイギリスに敗北したという情報を得た江戸幕府は、それまでの対外政策の変更を迫られました。1842年に幕府が新たに出した方針の内容として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 長崎に加えて横浜と函館を即座に開港し、イギリスとの自由な貿易を開始した。
2. 来航した外国船に対し、人道的な見地から燃料や水、食料を与えて退去させることとした。
3. 異国船打払令をさらに強化し、沿岸の砲台を増設して防衛を固めた。
4. キリスト教の布教を正式に認め、欧米の宣教師が国内で活動することを許可した。
- 問8 1858年に日本とアメリカの間で結ばれた日米修好通商条約には、日本国内で罪を犯したアメリカ人をアメリカの領事が自国の法で裁くことを認め、さらに日本が輸入品に対して自由に関税をかける権利を認めないという内容が含まれていました。このような条約の内容を示す用語の組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 領事裁判権の欠如と、関税自主権の承認
2. 裁判権の独立と、貿易の自由化
3. 司法権の確立と、保護貿易の推進
4. 領事裁判権の承認と、関税自主権の欠如
- 問9 1857年のインド大反乱を鎮圧したイギリスは、それまでのインド統治の仕組みを大きく転換させました。この際に行われた政治的な処置として適切なものはどれですか。 (2024年 栃木県公立入試 類似)
1. インドでの統治を担っていた東インド会社を廃止し、イギリス政府による直接統治に切り替えた。
2. インド国民会議を組織させ、インド人の代表による完全な自治を認めた。
3. フランスと協力して、インドを南北に分割して統治する共同統治領とした。
4. ムガル帝国の皇帝に全権を与え、イギリスの代理として統治させる制度を確立した。
- 問10 イギリスが清に対してアヘン戦争を仕掛ける背景となった、当時の貿易状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
1. イギリスが輸入する茶の代金として支払う銀が不足し、その回収のためにアヘンを密輸した。
2. イギリスが自国の工業製品を清に売るため、清の特産品であったアヘンの輸入を禁止しようとした。
3. 清がイギリスとの自由貿易を求めて開国を迫ったのに対し、自国産業を保護したいイギリスが拒否して開戦した。
4. 清がイギリスから綿織物を大量に輸入したため、貿易赤字に苦しんだイギリスが武力で市場を広げようとした。
- 問11 1867年、江戸幕府がパリ万国博覧会へ参加し、幕府や薩摩藩が独自に出品を行っていた時期、国内の政治状況は大きな転換点を迎えました。第15代将軍であった徳川慶喜が、政権を朝廷に返上したこの出来事の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 岡山県公立入試 類似)
1. 版籍奉還
2. 大政奉還
3. 王政復古の大号令
4. 廃藩置県
- 問12 19世紀半ば、江戸幕府が長年続けていた「異国船打払令」を緩和し、新たに「薪水給与令」を出した直接的な理由として最も適切なものはどれですか。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
1. ベリーが浦賀に来航し、武力を背景に開国と通商を強く要求してきたため。
2. 産業革命を終えた日本が、欧米諸国との積極的な貿易によって富を蓄えようと考えたため。
3. アヘン戦争で大国である清がイギリスに敗北したことを知り、欧米諸国との武力衝突を避ける必要があったため。
4. 清との長年の貿易を維持するために、イギリスからの抗議を全面的に受け入れる決定をしたため。
- 問13 幕末の開国にともなう貿易の拡大は、国内の経済状況に大きな変化をもたらしました。当時の社会状況を記した資料などから読み取れる、物価上昇や生活苦に関連する出来事として正しいものはどれか。 (2026年 青森県公立入試 類似)
1. 政府が生活必需品の価格を統制したことにより、都市部の民衆の生活は以前よりも安定した
2. 商人による商品の買い占めが行われて物価高が加速し、各地で打ちこわしや世直し一揆が発生した
3. 急激なデフレーションが発生したことで農作物の価格が下落し、農村から都市への人口流出が止まった
4. 幕府が関税自主権を行使して輸入品に高い税を課したため、国内の工業製品の価格が大幅に下がった

答え合わせ・解説

問1	答え 1 大老の井伊直弼が、自身の政策に反対する勢力を「安政の大獄」で厳しく弾圧したこと。	当時の幕府は、独断で条約を結んだことや、弾圧によって反対派を排除したことで多くの反感を買い、権威が揺らいでいました。安政の大獄によって処刑された志士たちの門弟や、政治的発言権を奪われた有力藩の元浪士たちが、弾圧の主導者である井伊直弼を狙ったのが桜田門外の変です。他の選択肢である薩長同盟や大政奉還、生麦事件は、桜田門外の変よりも後に起きた出来事です。
問2	答え 1 大政奉還	薩摩藩や長州藩が武力によって幕府を倒そうとする勢いを削ぐため、自ら政権を朝廷に返すことで、徳川家が新政府の中でも主導権を握り続けようとして画策した出来事です。これにより鎌倉幕府から約700年続いた武家政治が幕を閉じました。
問3	答え 3 兵庫近郊に設立された神戸海軍操練所	幕末、勝海舟は軍艦奉行に任命され、兵庫の地に海軍養成機関を設立しました。ここでは坂本龍馬など諸藩の志士たちも学び、近代的な海軍技術の修得を目指しました。設問にある「神奈川」や「大阪」は、当時の他の教育機関や港に関連する誤りやすい地名です。
問4	答え 3 労働組合	産業革命によって機械制大工業が発達すると、生産手段を持つ資本家が、賃金で労働者を雇う資本主義の仕組みが確立されました。しかし、労働者は極めて低い賃金や過酷な労働環境に置かれたため、団結して資本家と交渉し、権利を守るための組織を形成しました。これが現代の労働運動の基礎となっています。
問5	答え 4 輸出：生糸、輸入：綿織物	幕末の貿易では、日本からは生糸が最大の輸出品として横浜などの港から海外へ送られました。一方で、イギリスなどの欧米諸国からは、工場で大量生産された安価な綿織物が輸入されました。この安価な輸入品の普及は、それまで国内の農村で行われていた手作業による綿織物生産に深刻な影響を及ぼしました。
問6	答え 1 大老の井伊直弼が天皇の許可（勅許）を得ないまま調印したため、反対勢力による尊王攘夷運動が激しくなった。	日米修好通商条約は、大老の井伊直弼が孝明天皇の勅許を得ずに無断で調印したため、幕府への批判が高まり、尊王攘夷運動が激化する要因となりました。また、この条約は日本に開港自主権がなく、領事裁判権を認めるという不平等な内容であったほか、貿易の開始によって生糸などの物資が不足し、激しいインフレーション（物価高騰）を招いたのが実際の影響です。
問7	答え 2 来航した外国船に対し、人道的な見地から燃料や水、食料を与えて退去させることとした。	アヘン戦争で大国である清がイギリスに大敗した事実は、江戸幕府に強い危機感を与えました。イギリスなどの強大な軍事力を持つ列強との直接的な衝突を避けるため、幕府は1825年から続けていた、近づく外国船を無差別に攻撃する「異国船打払令」を緩和しました。こうして1842年に与えられたのが、燃料（薪）や水などを与えて穏やかに帰船を促す「薪水給与令（天保の薪水給与令）」です。
問8	答え 4 領事裁判権の承認と、関税自主権の欠如	幕末に結ばれたこの条約は、日本にとって一方的に不利な「不平等条約」でした。外国人が日本で犯罪を犯しても日本の法律で裁けない状態を「領事裁判権」の承認（治外法権の認可）といい、自国で輸入商品の税率を自由に決められない状態を「関税自主権の欠如」といいます。これらの回復は明治時代の外交における最重要課題となりました。
問9	答え 1 インドでの統治を担っていた東インド会社を廃止し、イギリス政府による直接統治に切り替えた。	反乱の規模が想定以上に大きく、従来の東インド会社による統治に限界を感じたイギリスは、1858年に東インド会社を解散させました。これによりイギリス政府が直接インドを支配する形となり、1877年にはイギリス女王を皇帝とするインド帝国が成立しました。ムガル帝国はこの反乱の過程で完全に消滅しました。
問10	答え 1 イギリスが輸入する茶の代金として支払う銀が不足し、その回収のためにアヘンを密輸した。	当時のイギリスは清から大量の茶を輸入していましたが、清に売るものがないため大量の銀が清へ流出していました。この貿易赤字を解消するため、イギリスは植民地のインドで生産させたアヘンを清に密輸し、茶の代金として支払った銀を回収する「三角貿易」の仕組みを作りました。清がこのアヘンを厳しく取り締まったことが、アヘン戦争の直接のきっかけとなりました。
問11	答え 2 大政奉還	徳川慶喜が1867年に政権を朝廷に返上した歴史的イベントを大政奉還といいます。この時期、幕府は国際社会へのアピールとしてパリ万国博に参加していましたが、国内では倒幕運動が高まっていました。紛らわしい用語である「版籍奉還」は1869年に明治政府が実施した土地と人民の返還を指し、「王政復古の大号令」は大政奉還の直後に倒幕派が発した、幕府の廃止と天皇中心の新政府樹立を宣言したものです。
問12	答え 3 アヘン戦争で大国である清がイギリスに敗北したことを知り、欧米諸国との武力衝突を避ける必要があったため。	幕府は当初、1825年の異国船打払令によって外国船を力ずくで追い払う方針をとっていました。しかし、1840年に始まったアヘン戦争で、アジアの大国であった清がイギリスの近代的な兵器に圧倒され、不平等条約（南京条約）を結ばされたことを知ります。これにより幕府は、日本が同様の攻撃を受けることを強く恐れ、無用な紛争を避けるために物資の補給を認めて穏やかに退去させる方針へと転換しました。
問13	答え 2 商人による商品の買い占めが行われて物価高が加速し、各地で打ちこわしや世直し一揆が発生した	貿易の開始により輸出品が不足したことで、商人たちはさらなる値上がり期待して商品の売り惜しみや「買い占め」を行いました。これにより民衆の生活は著しく困窮し、その不満は幕府や富商へと向けられ、各地で激しい「打ちこわし」や社会の変革を求める「世直し一揆」が頻発する原因となりました。なお、米騒動は1918年の出来事であり、幕末の状況とは異なります。